

HSK こころから

73号

2020.10

秋色の
風通りあり
美

縁えんの糸を
切らず立ち去り
郷さびし



<https://www.seishin-sien.com/>

ホームページも見てね！



こちらの
QRコードからも
アクセスできます

昭和48年1月13日第3種郵便物承認

HSK通巻番号583号

発行 2020年10月10日（毎月10日発行）

編集 住所：札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

団体名：特定非営利活動法人（NPO）

精神障害者を支援する会

TEL：（011）736-1697

発行人 北海道障害者団体定期刊行物協会（HSK）

定価 50円（会費に含む）

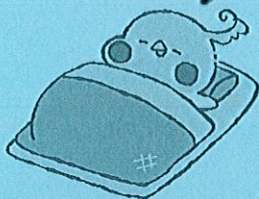
特別定額給付金

『全国生活と健康を守る会連合会』などの運動で、生活保護利用者の給付金を収入認定させず！

コロナ感染防止のため、高校野球などイベントが中止になり、三密を避けるため、自粛を余儀なくされました。政府は、全国民にマスクと一人10万円の特別定額給付金を給付する事を決定しました。生活保護利用者もマスク・除菌や感染防止のためのグッズを購入したり、余分な出費がかかりました。

全国生活と健康を守る会連合会(全生連)は、『10万円を収入認定しないように』、政府に申し入れを行い、4月21日政府は「生活保護利用者への収入認定除外」を決定しました。みんなが声を出しての運動で勝ち取ったのです。これまで買えなかったものが買えたなど、喜びの声が集まっています。

布団を一式買い替える事ができました。とても気持ちよくて、夜寝るのがたのしみになりました。



キーボードを弾くためのイスを買いました。ずっと弾いていなかったのですが、部屋で過ごす事が増えたので弾いてみようと思います。



スマートフォンを買いました。音楽を聴いたり、ネット検索もできるようになってうれしいです。



中古の冷蔵庫と自転車を買いました。欲しかったDVDも買えました。

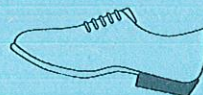
ずっと欲しかったベッドを買いました。やわらかいマットレスがとっても気に入っています。



今必要なものはこれといってないので、今後の為にとっておきます。



足にぴったり合う靴をオーダーメイドで作る予定です。

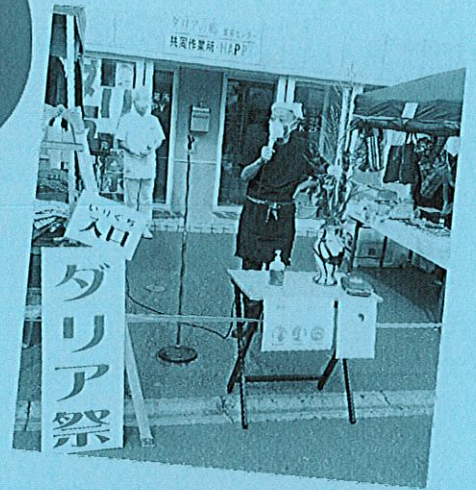


10/1 (木)

「ダリア祭」開催!

3密を避けるため、屋外のみの開催とし、10/1にダリア祭を開催。雑貨や衣類の買い物を楽しんでいただきました。農家さんから寄付して頂いた「カボチャ」も大好評でした。

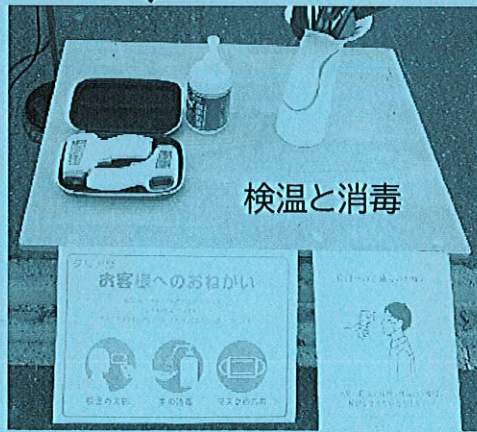
ご寄付を頂いた皆様、ありがとうございました。



新型コロナウイルス感染防止対策

赤い羽根共同募金コーナー

フェイスシールド着用



書籍の紹介

精神障害者に心を寄せて
—ほのぼの短歌集—

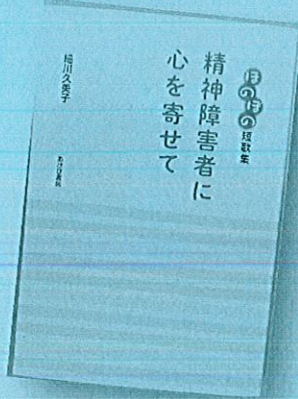
細川久美子(著)

単行本 ¥1,000+税

(あけび書房より出版)

精神障害者に寄り添った
感動と優しさ満杯の
短歌集。こころから表紙の
短歌が満載。好評発売中!

※支援する会で注文できます。



7/23(木)

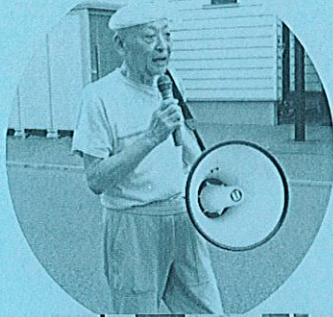
どうせいれんほんぶはんしえんかい
道生連本部班・支援する会

ごうどうやにくかい

合同焼き肉会



りしちやう
理事長あいさつ

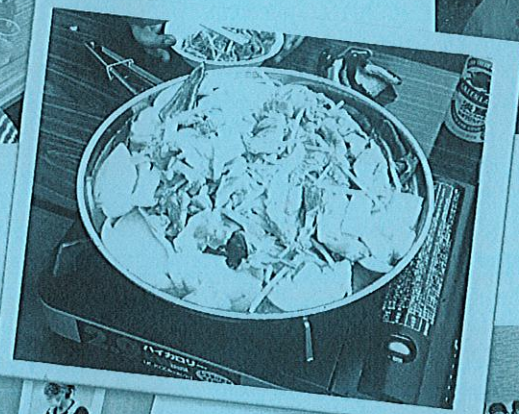


新型コロナウイルス感染症防止の為、恒例の「海水浴」を行う事ができませんでした。そこで、屋外での焼き肉会を開催！感染症対策を行いながら、久しぶりに仲間と一緒に、外で気持ちよく食事を楽しむ事ができました。

外で食べると、美味しい！



焦がさないように、
上手に焼こう

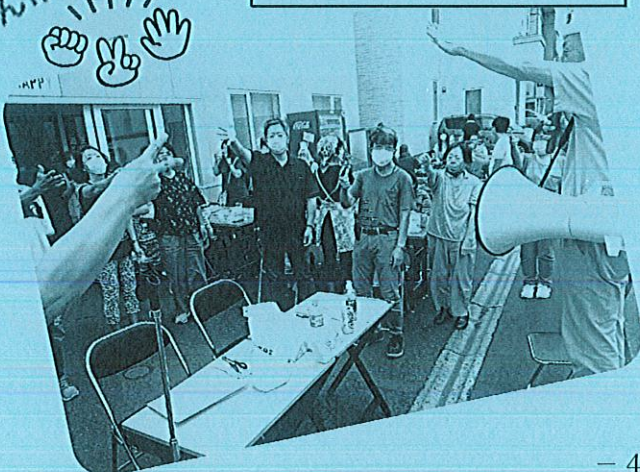


お肉が苦手な人は、お魚！



じゃんけんぽん！
PPPP

りしちやう
理事長とじゃんけん大会



なつやす
夏休み中の子どもたちも参加

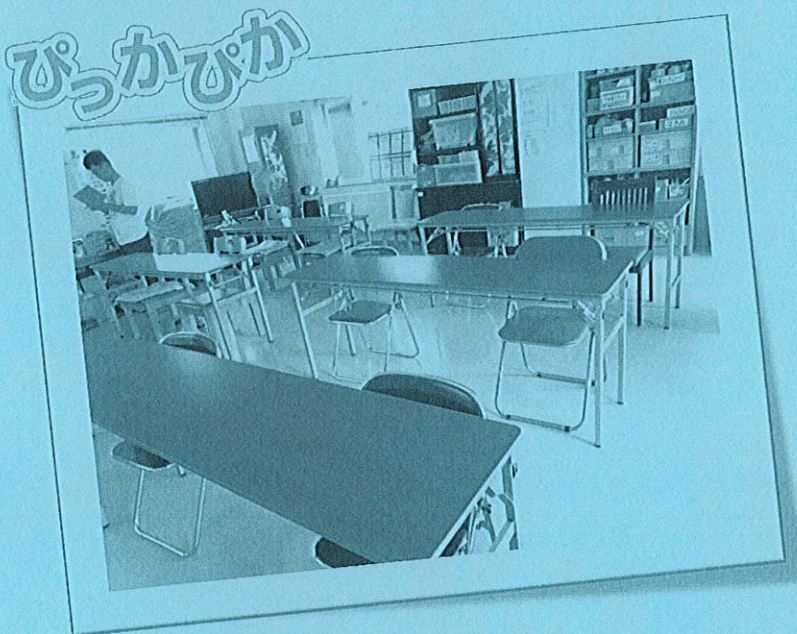


こうえきざいだんほうじんほっかいどうしんぶんしゃかいふくししんこうききんさま
公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金様から

じよせいきん いただ
助成金を頂きました！ありがとうございました。

いただ じよせいきん きょうどう さぎょうしょ さぎょうつくえ
頂いた助成金で、共同作業所・HAPPYの作業机9本
をこうじゅう 購入しました。ほっかいどうしんぶん こしがいしゅうぶくろ おりさぎょう
北海道新聞古紙回収袋の折作業や、
はいゆ 廃油せっけん作り、デコレーションケーキのトレー作り
さぎょう 作業などにさっそくだいかつやく 早速大活躍しています。

たいせつ つか
大切に使用させていただきます。



あた
新しいスタッフを

しょうかい
紹介します！

あおやま
青山ナミ子です



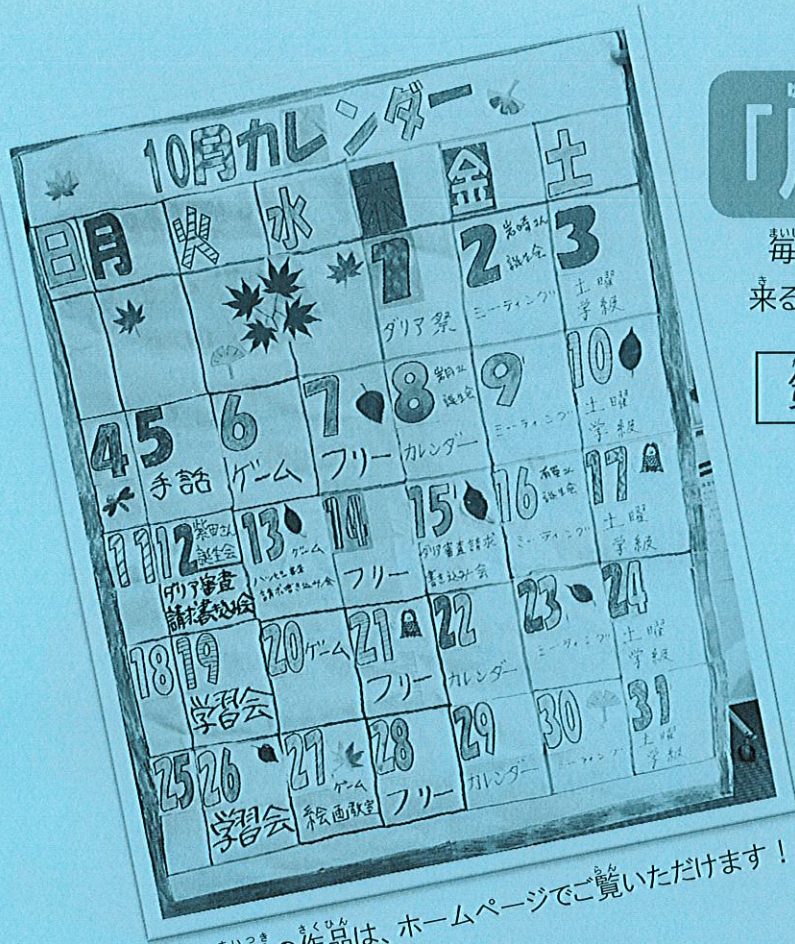
だんせい
男性6名のグループホームで食事を
りをしてしています。大人数の食事作りは初
めてで、食事の量や品数、味付けなど
戸惑う事がばかりでしたが、ようやく慣
れてきました。
新しい料理にもネット検索して挑戦
し、美味しいと言ってもらえるように頑
張ります。

ダリアの郷支援センター

「月間カレンダー作り」

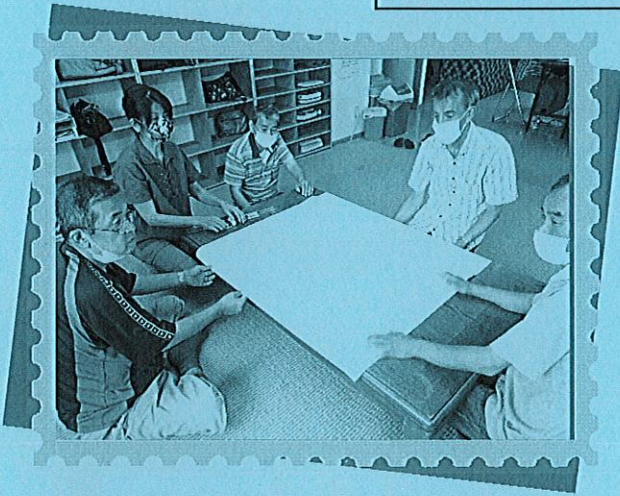
毎週木曜日のプログラムは『カレンダー作り』。各自が出来る作業に携わり、皆で協力して作り上げます。

第1週目 企画会議



※毎月の作品は、ホームページでご覧いただけます！

第2週目 台紙と飾り作り



第3週目 貼り付け作業



第4週目 行事の書き込み

完成！



「コロナ禍」皆の心の声

どこにも行けなくてとても不便です。月に一回居酒屋に行くのが楽しみでした。早く行けるようになって欲しいです。

感染をしないで済んでいるのは、スタッフの方のお陰と、みんなの努力のお陰だと思います。手洗いをすること、人混みの多い街中に出掛けないようにしています。

G Hのスタッフさんが除菌してくれているので安心です。街中にコンタクトレンズを買いに出掛けるのはやめて、眼鏡にしました。コロナが落ち着いたら、好きなお店に新しい洋服を買いに出かけたいです。

日々、手洗いとマスクを着けて感染しないよう努力しています。土日はG Hの仲間と分担して除菌をしています。外食をしたいけど、落ち着くまでは我慢しています。

早くマスクをはずして生活をしたいです。

ダリアの夕食を食べ終えて帰る時、スタッフの方が除菌をしている姿を見て、「大変だなあ。自分たちは守られているんだなあ」と感謝しています。感染しないようにみんなが協力し合っていることがすごいと思います。

看護師として働いていた時に、手洗いの重要さを教えられていました。「手洗い」「3密を避ける」「マスク着用」を大切にしています。

よく食べて良く寝るように心がけています。マスクは必ずつけています。焼き肉を食べに行くのを我慢しています。早く落ち着いて欲しいです。

映画館に行きたいです。いつもマスクをつけるのは窮屈です。マスクなしで過ごせるようになって欲しいです。粘り強く生活を守りながら、コロナを克服したいです。

原因不明の微熱が続き、PCR検査が受けられるまで約1ヵ月かかりました。とっても辛かったです。スタッフの方が支えてくれました。一日も早く終息して欲しいです。



4コマまんが

～ちひろとさと～



午前



午後



夕方...



By はは

《寄付金・寄贈品》

当会の活動に対し、ご支援いただき厚くお礼を申し上げます。

(順不同・敬称略)

2020. 4. 1～2020. 6. 30

北海道生活と健康を守る会連合会、ジャパンケア札幌八軒、藤本青果店、ニチドク事務機(株)、NPO法人みんなの広場、互助会 HAPPY'S、(有)京屋電機・斉藤一博、安彦洋子、山階雅章、伊藤朋也、佐藤、土沼司、桃野、向山、伊藤昭子、浜林、高橋、浦井、岩月博、土沼芳枝、伊藤勇人、増田順蔵、河野、池田博子、春木由春、伊藤しのぶ、松本眞郎、津嘉田均、高坂瑞世、増田ゆみ子、池田道子、五十嵐満、細川徹恵、増田一、高島静子、中村明子、近澤広美、落合、田代幸雄、片山則之、木崎直生、岸山周司、小竹澄江、西山勝



～ご協力のお願～

『書き損じハガキ、ありませんか?』

いつも、ご協力頂きありがとうございます。支援する会では、書き損じハガキを、支援する会の財政活動に使わせて頂いています。引き続きご寄付のご協力を宜しくお願い致します。

HSK ころから

昭和48年1月13日第三種郵便物承認

発行 2020年 10月10日(毎月10日発行)

HSK通巻番号583号

<編集後記>

新型コロナウイルス禍で、何をするにもこれまで通りにはいきませんが、支援する会では様々な挑戦をしています。毎年の恒例行事の海水浴は、残念ながら往復のバス中や海の家での『密集』を避けられない為中止となりました。その代わりとなった『焼き肉』は、密集を避ける為に2部制で行い、大勢での会食を久々に楽しむ事ができました。夏は実施できなかった『ダリア祭』、フェイスシールドを着用するなど感染症対策を講じて行いました。心配をよそに、多くの地域の方が来てくださり、沢山寄せて頂いたバザー品の提供をすることができました。『コロナ禍での可能性を探りながら、支援する会は前進中。』私のコロナ禍の心の声でした。(藤原)